

都市再生整備計画 事後評価シート  
小松中央地区

平成28年1月

石川県小松市

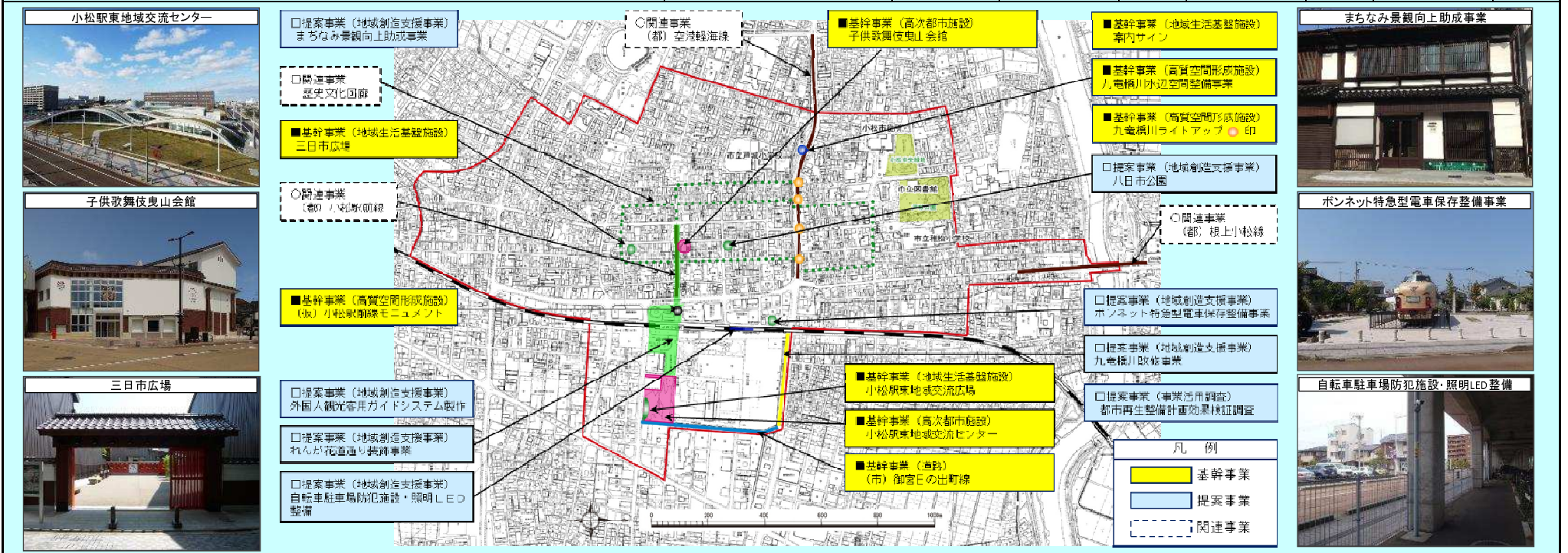
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	石川県	市町村名	小松市	地区名	小松中央地区		面積	176ha				
交付期間	平成23年度～26年度	事後評価実施時期	平成27年度	交付対象事業費	2,934.8百万円	国費率	0.4					
1) 事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(市道御宮日の出町線)、地域生活基盤施設(三日市広場、小松駅東地域交流広場、サイン整備)、高質空間形成施設(九竜橋川ライトアップ、(仮)小松駅前線モニュメント、九竜橋川水辺空間整備事業)、高次都市施設(子供歌舞伎曳山会館、小松駅東地域交流センター)									
		提案事業	地域創造支援事業(まちなみ景観向上助成事業、外国人観光客用ガイドシステム政策、ボンネット特急型電車保存整備事業、八日市公園、れんが花道通り装飾事業、九竜橋川改修事業、自転車駐車場防犯施設・照明LED整備)、事業活用調査(都市再生整備計画効果検証調査)									
	当初計画から削除した事業	事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		基幹事業	-	-		影響なし						
		提案事業	地域創造支援事業(駅前交流ステージ、寺院探訪ガイドブック作成、外国人観光客用ガイドブック作成)	別事業を優先、又は別事業として実施するため削除		影響なし						
新たに追加した事業		基幹事業	高質空間形成施設((仮)小松駅前線モニュメント、九竜橋川水辺空間整備事業)	目標達成に効果のある事業を追加		影響なし						
提案事業	地域創造支援事業(外国人観光客用ガイドシステム政策、ボンネット特急型電車保存整備事業、八日市公園、れんが花道通り装飾事業、九竜橋川改修事業、自転車駐車場防犯施設・照明LED整備)	目標達成に効果のある事業を追加		影響なし								
交付期間の変更	当初変更	平成23年度～平成27年度 平成23年度～平成26年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		交付期間を変更した段階で指標目標値の見直しを図っている。当初計画時のトレンド分析に基づき、減少抑制目標は目標値のやや増、増加目標は目標値のやや減の調整を行っている。							
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
			単位	基準年度	目標年度		モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期
	指標1	歴史文化施設の利用者数	人/年	107,156	H20	91,600	H26	-	112,160	○	あり なし	-
	指標2	小松駅利用者数	人/年	571,000	H21	612,000	H26	-	598,293	△	あり なし	-
指標3	中央地域の人口	人	18,120	H21	17,600	H26	-	17,641	○	あり なし	-	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
		単位	基準年度	目標年度		モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
その他の数値指標1	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	
4) 定性的な効果発現状況	・高次都市施設(小松駅東地域交流センター、子供歌舞伎曳山会館)などの事業実施に伴い、地域住民主体のイベントが増加して、まちづくり活動の参加者も増加している。											
5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング		-				-					
	住民参加プロセス	・子供歌舞伎曳山会館(基幹事業/高次都市施設) ・れんが花道通り装飾事業(提案事業/地域創造支援事業)	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				・新設された施設を活用して、イベント開催等を行い、駅前空間の有効活用を図る。 ・今後も引き続き「フローラルこまつ」の活動を継続して実施する。					
	持続的なまちづくり体制の構築	・小松駅東地域交流センター(基幹事業/高次都市施設) ・まちなみ景観向上助成事業(提案事業/地域創造支援事業)	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				・今後も引き続きアドバイザー会議を通じてステップアップを図り、地区の交流拠点としての機能向上を目指す。 ・今後も引き続き住民参加型の審査会を実施し、これを通じてまちなみ景観に対する意識を高めていく。					

## 様式2-2 地区の概要

### 小松中央地区(石川県小松市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標: 都心にふさわしい魅力と快適性に恵まれた歴史・文化の香り高い躍動感あふれるまちづくり (こまつ最頂(びいき)が集うまち)	①歴史文化施設の利用者数	単位: 人/年 107,156 H20	91,600 H26	112,160 H26
	②小松駅利用者数	単位: 人/年 571,000 H21	612,000 H26	598,293 H26
	③中央地域の人口	単位: 人 18,120 H21	17,600 H26	17,641 H26
目標1「交流機会の拡大」: 歴史的地域資源と文化施設から歴史・文化回廊を創出し、観光客数の増加を図る。				
目標2「都市機能の充実」: 人々が集い賑わう魅力的な都市機能を集積し、地域コミュニティの活性化を図る。				
目標3「まちなか居住の促進」: 魅力ある地域づくりを継続することで、まちなかの賑わい再生を図る。				



課題の改善状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイン整備や九竜橋川のライトアップ、まちなみ景観向上助成事業による町家の整備により、歴史的地域資源のネットワーク化が推進された。</li> <li>八日市公園の整備により、不足していた公共施設が補填された。</li> <li>小松駅東地域交流センターをはじめとした駅周辺の各種事業により、地域資源を活かしたまちなか環境整備により、活性化が図られた。</li> <li>道路整備による歩車分離や、駐輪場の防犯施設の整備により、安全、安心な空間が拡大している。</li> <li>小松駅東地域交流センターや三日市広場の整備により、市民や観光客が集う場が広がった。</li> </ul>
まちの課題の変化	<p>未解決、新たな課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全、安心な空間の継続的整備。</li> <li>主要道路の歩行環境整備、改善</li> <li>長期的な地区人口の増加計画</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>想定される事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民と連携したソフト事業の創出</li> <li>主要道路の整備、改善</li> <li>町家の継続整備</li> <li>防犯灯の増設</li> <li>駅南ブロック複合施設の整備</li> </ul>